



医療経営士ニュース | これからの医療現場を担う経営人材のための機関紙

# MMS NEWS

2022 **3** 月号  
Vol.133  
毎月1回発行(通巻133号)  
編集:日本医療企画

一般社団法人日本医療経営実践協会 〒104-0032 東京都中央区八丁堀三丁目20番5号 S-GATE八丁堀9F TEL.03-3553-2906 <http://www.jmmpa.jp/>

## 令和4年新春特別講演会をWEBオンデマンド配信

# 小児心臓外科のトップランナーから 一流の仕事術・リーダー論を学ぶ

一般社団法人日本医療経営実践協会は2月1日(火)〜28日(月)までの1か月間にわたり、令和4年新春特別講演会をWEBオンデマンド配信で開催した。講師は、公益財団法人日本心臓血管研究振興会附属榊原記念病院副院長・心臓外科主任部長の高橋幸宏氏。「私の仕事術」と題し、外科医としての心構えや人材育成、使命感などについて語った。なお、講演は引き続きYouTubeで視聴できる(詳細は協会HPまで)。

### 外科医の育成に必要となる要素とは

心臓外科の世界的権威と呼ばれた榊原任氏（故人）が設立した榊原記念病院において、年間約300例もの心臓血管手術を行う高橋氏は、35年間で7000人以上の子供の命を救ってきた。

講演冒頭では、「良い手術の定義とはどのようなものか」と問いかけ、「結局は、現在目の前にある手術を『良い手術だ』と心から感じる事ができるかによって自ずと決まってくるものであり、その感じ方のレベルがどの程度なのかは外科医自身が常に問い続けなければならぬ」と、外科医としての心構えを説いた。

また、外科医としての自らの仕事術については、「すべての患者を引き受けて断らない榊原イズムの実践」に触れ、その実現に向けて一流の外科医の育成を中心とした、効率よく機能するチームづくりが重要だと語った。さらに、テクニックの向上については、若手は

専門馬鹿になることが大事だと指摘。「スキルでは上司に絶対勝てない。とにかく知識を蓄えることが第一歩」と述べた。

続いて高橋氏は、手術手技の習得や若手の心構えについて解説した。「若い外科医は内科医や看護師、他職種とチームを組んで診療にあたらなければいけない。チームの仲間から認められて協力が得られるようになったら、それが外科医の『資格取り』になる」と話し、現場にいることの重要性を訴えた。

### 腑に落ちなければ使命感とは呼べない

高橋氏はその後、若手の育成に向けた上司の態度、かわり方の重要性について言及し、最後に、「使命感」という言葉を挙げた。

使命感とは、それまでの経験の積み重ねから出てくるものであり、誰かに必

要とされたり、他人と同調したりするために持つことはあり得ないと強調。「目の前にある今やるべきことに対して、本当に自分が納得できるかどうか、腑に落ちなければ使命感ではないのではないか」とし、若手が使命感を獲得するために上司がすべきこととして

「腑に落とす」手伝いをすることに尽きるとした。

また、上司の働きとして必要なことは環境を整えることだと指摘した。部下を楽にしてあげることではなく、どのような環境をつくるべきかを考えていかなければならないとし、「外科医の成長とは一体何かを皆さんもぜひ考えていただきたい」と呼びかけ、講演を締めくくった。



「私の仕事術」をテーマに登壇した高橋幸宏先生

## 第5回(2022年度)「医療経営に関する研究助成」案件募集

助成総額上限  
1000万円  
医療経営士の  
挑戦を求む!

### 1 懸賞論文「日本医療経営実践賞」 【公募締切】5月11日(当日消印有効)

- 募集内容: 医療経営に関する論文等でテーマは自由とする  
※懸賞論文と指定課題研究の両方に応募することは可能だが、指定課題研究と同一テーマで応募することは不可  
※研究成果については、論文のほか、事例研究レポート等を含め、形式を問わず内容の優れたものを選考する
- 対象者: 医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ
- 賞金金額: 優秀な論文を表彰し、最優秀賞には賞金100万円を授与
- 原稿字数: 12,000字以上20,000字以内  
※未発表論文に限る

### 2 指定課題研究 【公募締切】3月31日

- 募集内容: ①医療経営におけるDX  
②医療機関のポジショニング: 機能分化と連携に向けた取り組み  
③医療における生産性の向上  
④医療改革における医薬品企業、医薬品卸売企業の役割  
※①~④いずれか1つの課題を選択。同時応募は不可
- 対象者: 医療経営士および医療経営に携わる個人・グループ
- 助成金額: 1件当たり50万円~250万円を予定(件数未定)
- 研究期間: 原則1年間(2022年6月1日~2023年5月31日)

小林利彦 代表理事代行の新刊書籍『敬人 つれづれに人(ひと)を敬う』 今春発刊!

日々学び、日々出会う人を敬う

本協会代表理事代行の小林利彦氏の書籍第3弾が日本医療企画より今春上梓される。

第1弾の『国際人になるためのInsight Track』では、モーゼの十戒を軸にグローバル社会で必要とされる倫理観や規範が示され、他人を洞察する力(インサイトワーク)の重要性が語られた。

第2弾の『素心—ぶれない やさしい—』では、「素心=事にあたって動じない心」という、ぶれない・やさしい心持ちの大切さを、国際・社会・経済・政治・自然科学など、あらゆる情勢を通してつぶさに示された。

第3弾となる本書では、小林氏が出会った多くの尊敬すべき人物とのエピソードを中心に、人生の道しるべとなった歴史上の偉人などを交え、軽妙かつ穏やかな文章で回顧する。

米国の複数の製薬企業で要職に就き、米国研究製薬工業協会では対日技術代表として活躍、その後、東京大学校友会顧問や薬友会会長などを歴任するなかで出会った先達や恩師、友人の多彩な顔触れは圧巻である。また、アレクサンダー大王の軌跡を辿るために単身、マケドニアに乗り込む行動力と、歴史の裏に隠された真実を読み解く洞察力には驚かされる。

何よりも、今もなお日々学び、日々出会う人を敬い続ける小林氏の鍛錬された姿勢に、ただただ感服するばかりである。

本書は、2018年から2021年まで「国際医薬品情報」(国際商業出版)に連載されたエッセイをまとめたものである。既刊の2冊と同じく、英文の対訳付きとして再編集された。

日本医療経営実践協会推薦図書  
ぜひご一読を!

- 著者:小林利彦
- 会員価格:2,200円(税込)
- 定価:2,750円  
(本体2,500円+税10%)
- 体裁:A5判・並製、216頁
- 発行:日本医療企画



好評発売中!

『国際人になるためのInsight Track』  
●会員価格:1,320円  
●発行:日本医療企画

『素心—ぶれない やさしい—』  
●会員価格:1,320円  
●発行:日本医療企画

TOPICS

朝日大学主催「医療経営士養成プログラム」  
医療経営士2級・池戸敦也氏が登壇!

朝日大学地域社会連携講座「医療経営士養成プログラム」は、朝日大学と大垣共立銀行が締結した産学連携協定に基づく連携事業の一環として、2018年度からスタートしました。社会人向けの講座で、受講生は1年間、合計100時間以上にわたり医療経営に関する知識や実践的な技能を体系的に学び、近隣病院で実施するフィールドワークなどにも取り組みながら、「医療経営士3級」資格認定試験の合格を目指します。

2月17日(木)には、総合演習として、『医療経営士初級テキスト』シリーズ全8巻(日本医療企画刊)を使用した受験対策講座が行われました。講師を務めた医療経営士2級の池戸敦也氏(有限責任監査法人トーマツ、公認会計士)は、「テキストから出題される問題は多岐にわたる。それぞれの巻の重要部分をしっかりと学び、わからない用語が出てきたときはその都度、調べて理解を深めてほしい」と話し、出題されやすい巻や各巻のポイントを丁寧に解説しました。その他、試験当日までの学習スケジュールの立て方、3級合格後を見据えた2級の受験対策などにも触れ、学習意欲を高める充実した講座となりました。

講座終了後、受講生からは、「テキストをもう1度しっかりと読み返して重要ポイントを押さえないと受験対策の要点が聞けてよかった」などの声が聞かれ、好評だったようです。

現在、朝日大学では4月28日(木)からスタートする2022年度の受講生を募集しています。申込期限は4月21日(木)まで(定員30名に達し次第、受付終了)。受講資格や受講料など詳細はホームページ(https://www.asahi-u.ac.jp/social/mms/)をご覧ください。

講師を務めた池戸敦也氏



講師を務めた池戸敦也氏

医療経営士 3級 2級 資格認定試験

医療経営士 資格認定試験 日程

試験日 **6月12日**

2022年

受験エントリー期間 **4月4日(月)~4月25日(月)**

受験料支払締切日 **4月26日(火)**

	第36回「医療経営士3級」	第23回「医療経営士2級」
受験料 ※手数料別途	9,100円(税込)	16,000円(税込) 両分野受験者 14,000円(税込) 分野受験者(分野合格者)
受験資格	年齢、学歴、国籍等の制約はありません	3級資格認定試験合格者かつ、本協会正会員
試験会場	札幌・盛岡・仙台・さいたま・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・鹿児島・那覇	札幌・仙台・東京・金沢・名古屋・大阪・広島・高松・福岡・那覇

受験エントリー

**4月4日(月) 開始!!**

同僚やお知り合いの方にご紹介ください

※受験エントリーにはマイページへの登録が必要になります。詳しくは協会ホームページをご確認ください。

団体受験 ◇受験者10名を超える場合、団体としてまとめてお申し込みできます。  
◇一定の条件を満たした場合、認定会場制度をご利用できます。※審査があります。

『医療経営士中級テキスト』シリーズが大幅リニューアル!

# 執筆者に聞く、テキスト学習のポイント

第8弾

『医療経営士中級テキスト』シリーズ(日本医療企画刊)改訂版および新版の発刊が2020年7月より順次進められている。同シリーズは2010年6月に全19巻で創刊。一連のリニューアルにより多くの巻が内容を一新した。今号は、専門講座2巻の石井富美氏と、専門講座5巻の小笠原克彦氏に、医療経営士に向けたメッセージなどをうかがった。

※テキストの詳細は専用サイト  
http://www.jmp.co.jp/mm/  
をご確認ください。

## 中級【専門講座】2『広報／ブランディング／マーケティング』

石井富美 いしい・ふみ ●多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長



東京理科大学理学部卒業、多摩大学大学院経営情報学専攻科修了。経営情報学修士(MBA)。IT企業のSEとしてソフトウェア開発に携わった経験を病院経営に活かし、多くの医療機関の経営に携わった。現在はヘルスケア分野に広く携わり、社会人大学院で地域医療経営の講座を持ちつつ、医療機関の経営サポートや人材育成活動などを行っている。

「広報」とは、組織が多様なステークホルダーとの関係性を良好に保つためのコミュニケーション活動です。インターネットの普及でその手法は大きく変わってきており、SNSなどの活用により、「情報循環」という双方向の活動もできるようになってきました。本テキストでは、単なる情報提供手段にとどまらないこれからの広報のあり方を、「病院のブランディング活動」という視点で執筆しました。自院が地域の中でどのような役割を果たしていくのかを明確に示し、ブランディングを推進

すること、地域での立ち位置が確立され、他の病院や施設などとの連携もスムーズになります。ブランディングの確立には一貫性のある情報を継続的に発信していくことが必須ですが、それは、院内文化の醸成にもつながっていきます。コロナ禍で、オンラインでのライブ配信を行う環境が整うなど、社会にも大きな変化が起きている。病院の広報にはさまざまな規制がありますが、コミュニケーション活動としてはまだまだ多くの可能性があることを、ぜひ知っていただきたい

と思います。行動経済学的な視点も交え、新たな時代のアプローチにもふれています。また、先進的な広報活動を行っている病院の事例も紹介していますので、ぜひ参考にしてください。医療経営士の皆様には、「地域に対して開いた病院」のイメージを持っていただくとともに、少子高齢化社会の中で、生活のインフラとなっていく「医療介護サービス」を、必要な人に最適なタイミングで届けるための広報活動の推進役になってほしいと願っています。本テキストがその一助となれば幸いです。

「ブランディング活動」を軸に、これからの広報のあり方を考えよう!

## 中級【専門講座】5『先駆的事例に学ぶ経営手法の新戦略』

小笠原克彦 おがさわら・かつひこ ●北海道大学大学院保健科学研究科教授



1989年北海道大学医療技術短期大学部卒業。2001年北海道大学大学院医学研究科修了、博士(医学)。07年小樽商科大学大学院商学研究科修了、経営管理修士(MBA)。17年より北海道大学・病院経営アドミニストレータ育成拠点の責任者を務める。22年6月より日本医療情報学会会長就任予定、同11月に大会長として第42回医療情報連合大会開催予定。

ダイナミックに変化する外部環境と内部環境に対応し、介護や地域の視点を積極的に取り入れていかなければならない時代を迎え、私たちはどのような武器を身に付け、何をエネルギーにこれらに立ち向かわなければならぬのでしょうか? それぞれの医療機関が置かれた環境が異なることから、答えは一つではなく、その答えも日々変化してきます。従来の経営戦略だけでは対応できず、新たな経営手法を模索しなければならぬ時期に来ていると言っても過言ではありません。しかし、答え

を探すために参考となる視点に気づき、参考となる事例や理論について触れる機会は多くありません。本テキストは「経営手法の進化と多様化」をテーマとし、従来の経営戦略、マーケティングや人的資源管理を復習するとともに、CSR(企業の社会的責任)、CSV(共有価値の創造)、市場戦略と非市場戦略、医療機関の機能分化と連携、新規参入、オンライン診療、人材確保などの概念を医療機関経営と結び付けて解説し、医療機関の先駆的な取り組み事例と分析手法

であるフレームワークについて解説しています。本テキストの豊富な事例は、今後の医療経営に取り組みうえで大いに役立つものと確信しています。医療経営を担う皆さんには、本テキストを参考に、ご自分の医療機関の置かれている外部環境と内部環境をかみ砕きながら、抱える課題の本質を見抜く武器を身に付け、さらには、本テキストの事例を通じた知識の獲得やスキル向上をエネルギーとして、その組織に対応した対策を実践していただくことを願ってやみません。

豊富な医療機関の取り組み事例を通じて、経営手法の進化と多様化に挑戦する

新年度からの研修教材として最適! オンデマンド職員研修講座シリーズ

好評配信中!

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座

# 新入職員研修 ミドルマネジャー研修

WEB講座

講座概要



●講師  
石井富美氏  
(多摩大学医療・  
介護ソリューション  
研究所副所長)

【新入職員研修WEB講座(全6回)】  
●講義時間…各回約20分  
●受講料…各回 :1,100円  
3回セット :2,750円  
全6回セット :4,950円

【ミドルマネジャー研修WEB講座(I/II)】  
●講義時間…講座I:約120分/講座II:約90分  
●受講料…講座I:7,150円/講座II:5,500円/  
I・IIセット:11,000円

※講義終了後に内容の理解度が測れる「確認テスト」付き ※受講料はすべて税込



【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局(日本医療企画内) ☎03-3553-2862 https://hcmi-s.net/

## 事務局掲示板

助成総額上限1,000万円！  
「医療経営に関する研究助成」案件募集中

当協会では、第5回(2022年度)「医療経営に関する研究助成」として、指定課題研究および懸賞論文「日本医療経営実践賞」の案件を募集しています。

公募締切は指定課題研究が3月31日(木)、懸賞論文が5月11日(水)。応募要項は協会ホームページをご確認ください。会員の皆様からの挑戦をお待ちしています。

医療経営士の皆様へ  
所属先の掲載ご協力をお願い

本協会のホームページでは、会員の皆様から掲載の同意をいただいて、医療経営士が所属する医療機関・企業名を公開しています。

医療機関の抱えるさまざまな経営課題を迅速かつ的確に解決できる能力を有する医療経営士の所属先を公開することで、経営力を持った医療機関であること、医療機関の経営を支援できる人材が所属する企業であることをアピールできます。掲載の同意をいただける方は、下記URLまたはQRコードからご登録ください。

【ご登録はこちらから】

<http://www.jmmpa.jp/support/cat108/>



## PICK UP 研究会

3/26 関西支部

## 診療報酬改定カフェ IN 大阪

2022年度診療報酬改定の気になるポイントは？ 皆でゆる～く語り合おう!!

関西支部では、多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長の石井富美氏を講師に迎え、2022年度診療報酬改定をテーマにした研究会を会場&オンラインで開催する。

研究会は講師によるポイント解説をもとに皆で語り合う“参加型”のカフェスタイル。今次改定だけでなく、2024年度ダブル改定の行方や2040年を見据えた病院経営の方向性などについても取り上げる。

■日時

3月26日(土)14:00～17:00

■開催方式

会場(先着10名)+オンライン(Zoom)

■参加費(税込)

会員2,000円/一般3,500円

■お問い合わせ先

日本医療経営実践協会関西支部

TEL:06-7660-1761(担当:喜津木/新免)

4/28 東海支部

## 第13回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知

「人を動かす一戦略を実行するための行動一」

愛知県内の医療経営士が主体となって運営・活動する医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知では、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院的「八事日赤経営ゼミ」と合同で第13回研究会を開催する。

研究会のテーマは「人を動かす一戦略を実行するための行動一」。名古屋第二病院院長の佐藤公治氏による開会挨拶、同院救急科の福田徹氏によるワークショップなどが行われる。

■日時

4月28日(木)18:00～19:30

■開催方式

オンライン(Zoom)

■参加費(税込)

会員1,000円/一般2,000円

■お問い合わせ先

八事日赤経営ゼミ事務局

e-mail:yagotonisseki.keizezemi@gmail.com

## 日本医療経営実践協会 支部研究会スケジュール

開催日	開催支部	テーマ	講師
3月24日(木)	九州	『日本医療経営実践賞受賞者』に学ぶ 課題の抽出と改善のポイント	中村真之氏(医療法人玉昌会法人事務局病院事務部兼チーム医療推進部)／ 熊谷有祐氏(社会福祉法人恩賜財団済生会熊本病院医療支援部救命救急支援室)／ 鈴木大輔氏(公益財団法人慈愛会今村総合病院総務課長)
3月26日(土)	関西	診療報酬改定カフェ IN 大阪 2022年度診療報酬改定の気になるポイントは？ 皆でゆる～く語り合おう!!	石井富美氏(多摩大学医療・介護ソリューション研究所副所長)
4月8日(金)	東北	第9回みやぎ仙台ネットワーク&第3回青森勉強会 「診療報酬改定2022～私たちの病院は？(仮)」	未定
4月16日(土)	関西	“イチ”からわかる介護経営オンライン塾 第1回(全5回)	古林靖久氏(有限責任監査法人トーマツ)／ 熊田圭祐氏(有限責任監査法人トーマツ)
4月28日(木)	東海	第13回医療経営士キャリア・イノベーション研究会愛知 「人を動かす一戦略を実行するための行動一」	福田徹氏(日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院救急科)

※日程等は変更になる場合があります。詳細は協会ホームページをご確認ください。

膨大な資料から重要ポイントを的確に抽出！22年度改定が90分でマスターできる

日本ヘルスケア  
経営学院  
公開講座2022年度診療報酬改定  
重要ポイント徹底解説好評  
配信中!

講座概要



●講師  
小松大介氏  
(株式会社メディア  
取締役)

●受講料：4,400円(税込)  
●講義時間：約95分  
(病院編約55分、診療所編約40分)  
●配信期間：2022年6月30日まで

●講座のポイント  
①2月9日の答申に基づく最新情報！  
②視聴期間内は何度でも見られる！  
③小松先生の資料ダウンロード可！

【お問い合わせ先】日本ヘルスケア経営学院 事務局(日本医療企画内) ☎03-3553-2862 <https://hcmi-s.net/>